

<地域連携パスとは>

- » 地域内で各医療機関が共有する、各患者に対する治療開始から終了までの全体的な治療計画（急性期病院から回復期病院を経て自宅に帰り、かかりつけ医にかかるような診療計画）。
- » 各医療機関が、役割分担を含め、あらかじめ診療内容を患者に提示・説明することにより、患者が安心して医療を受けることができるようにするもの。
- » 医療連携体制に基づく地域完結型医療を具体的に実現する。

<虚血性心疾患連携パスのイメージ>

対象：急性心筋梗塞・狭心症に対するPCI施行患者（高度リスク群以外）

患者の流れ ●連携パスによる定期的な通院 ●社会復帰 ●生活習慣の是正

パス
導入

パスの流れ
副作用チェック

かかりつけ医に移行

確認カテーテル

定期的に
フォローアップ
1年に1回



PCI後のパス

- ・抗血小板薬の副作用チェック
- ・再狭窄の有無
- ・生活習慣病の改善



- ・生活習慣病の管理
- ・副作用チェック
- ・胸痛など自覚症状の確認



アウトカム評価

- ・疾患管理のアウトカム評価を連携して行う



- ・疾患管理のアウトカム評価を連携して行う

No Good

No Good

連携病院へスムーズにコンサルトする

専門病院へスムーズにコンサルトする

< 補足事項 >

» フォロー時の検査について

各施設で可能な範囲の検査で構いません。血液検査の項目に関しては下記を含めてください。

血算、BUN、Cr、UA、GOT、GPT、gGTP、Tch、
HDL、TG

» 処方薬について

同効薬であれば採用薬に合わせて変更して構いません。